

## 65期JRA同好会 東京（府中）競馬場観戦記 5月7日（日）

林 長人（2組）

JR南武線：府中本町駅の競馬場口の改札を出ると、えんじ色の旗の周りにオバさん達が集まっていた。競馬場もミニツアーの対象になっているんだと少し納得。筆者は40年以上前に東芝府中工場に実習に来ていた時に後学のためにと1度来たことがあり、馬券は渋谷の場外馬券場に2,3度行ったことがある程度だったが、今回JRA同好会幹事の丸山暢久さん（4組）の“おいで、おいでのメール”に付き合っ、行けるうちに行ってみるか！でやって来ました。入場券200円でゲート入り、パドックの馬を横目でちらっと見ただけでトキノミノル像付近に行くとすでに数名が集まっていた。

集合したのは総勢18名（うち65期8名）

柏木集保さん（4、「日刊競馬」編集長）の先導で建屋に入っていくと警備のオジサンが特別室へのドアを開けてくれた：顔パス！！ 受付で“ダービールーム16号室”と書かれたひも付きのタグを渡され、8Fへの直通エレベータで上がり部屋に入ると4人、6人用のテーブルが2セットあり、馬券購入に使うマークシートが用意されていた。部屋の脇には料理を置くテーブルとグラスが用意され、斜向かいにモニターが2台、計4台。競馬場の各所、データなどを映していた、また、京都競馬、新潟の中継もやっていた。

ベランダに出ると観覧席があつて部屋別に椅子が用意されている。8階だけあつて競馬場全体が見渡せた。外に芝コース、内側にダートコース。芝コースではまだ走っていないくてグリーンが綺麗！ 陸上競技場のトラックが二重になっている感じ。中央の場所には歩き回れる芝生、子供の遊び場などがあり家族、カップルが楽しめる場所になっているらしい。

第3レースの頃にはビールなどで乾杯が終わり、料理もホテルモントレ銀座と同じような料理が出てきました。ホテルオークラの出店らしい。

さて本題 馬券の買い方を聞くと、「まあ初心者は単勝と副賞で始めなさい！」

競馬新聞には出走馬ごとに◎、○、△、▲が付いており各レースでのベスト5の馬が分かるので一応柏木氏の予想を優先して単勝、複勝を買ったところ、4レースは×だったが5、7レースでは複勝には引っかかった。11レースが今日のメインレースなのでそれまで資金をキープしなけりゃ イヤイヤ2Fに銀行ATMがあるからどんどん行け！ などと話していると 今日の予想は当たっているよ！ 外が来ているな！ 京都で万場券が出た！ 3連単？などと聞こえてきたが皆さん割と小声で静かに投資？を

楽しんでいました。：心底は分かりません。

林のメインレースの結果 今まで単副を購入していたのを枠連、単勝にして、馬券単価も上げて勝負？ 当然というか残念ですがカスリませんでした。最後の 12 レースはパスすることにして会場を後にしました。★馬券の買い方を説明したパンフレットを入手したのですがいまだ見ていません、積読です。

(2017 年 5 月 15 日記)

【写真】 前列右から柏木、神宮、丸山、牧野

後列右から 3 人目林、大野、浅倉、塩川

